仕　様　書

品　　名　　・自動再来受付機　3台
　　・制御コントローラー　一式

規　　格　　別紙「規格詳細表」を参照のこと

納入場所　　高槻赤十字病院　医事課　正面受付横

納入期日　　高槻赤十字病院と落札業者とで協議のうえ決定する。

担 当 者　　高槻赤十字病院　用度施設課　松本　公一郎　/　西尾　拓真

そ の 他　1. 稼働に必要な搬入、据付、配線、調整を行うこと。また、係る費用の総てを含んでいること。
2. 当院が指定する場所に搬入、据付等を行うこと。
3. 納品時において、建物等へ損傷を与えた場合は、受注者の負担において現状に修復するものとする。
4. 納品に際して発生したゴミ等については、受注者が処理・清掃を行うこと。
5. 物品納品時に取り扱いに関する教育研修を行うこと。
6. 物品納品時に取扱説明書(使用言語:日本語)を提出すること。
7. 必要な保守管理体制を有し、故障・障害等に迅速な対応ができること。
8. 無償品質保証期間を納入後一ヵ年とすること。
9. 本仕様に定めない事項で疑義が生じた時は、担当者と協議し、その指示によること。

高 槻 赤 十 字 病 院

平成25年11月11日

規格詳細表

1. 性能及び機能に関する要件

(1)通信及び接続の条件に関し、以下の要件を満たすこと。

① 通信手段については、ＴＣＰ/ＩＰによるソケット会話とし、1経路を使用して会話を行う。詳細については、別添「医事システムオンライン仕様」を参照のこと。

② 当日の予約が有る患者の受付と、予約の無い患者の受付ができること。

③ １回の受付で同時に最大10項目まで受付ができ、予約有りの患者と予約無しの診療科の混在受付ができること。

④「受付できる条件」や「受付できない条件」を設定できること。（保険証有効期限、保険証確認日から一定期間経過、最終来院日から一定期間経過、特定患者来院時など）

⑤ 受付できない場合、患者に対するアナウンス機能を有すること。

⑥ 院内医事システムと連携して、受付業務を行えること。患者の来院受付時に採番する受付番号を患者案内表示板等に表示することができる拡張機能を有すること。

⑦ 機器の外形寸法は設置環境の条件から、W510㎜ ×H630㎜ ×D410㎜　以内とする。

(2)自動再来受付機本体に関し、以下の要件を満たすこと。

① 高さ調整ができる自立型専用台付きであること。

② 車椅子に座ったままで、本体正面から容易に操作し受付できること。

③ 本体機器設置後でも設置場所の移動が容易にできること。

④ 荷物置き専用台があること。

⑤ 画面はタッチパネル方式で、液晶カラーディスプレイであること。

⑥ 患者ＩＤ入りの磁気ストライプカードの読み取りができるカードリーダーを搭載していること。

⑦ 音声ガイダンス機能があること。

⑧ プライバシー対応機能を持つこと。

(3)自動再来受付機アプリケーションに関し、以下の要件を満たすこと。

① 受付待機画面にて、病院の任意で案内文字の表示ができること。（代診案内など）

② 受付待機画面にて、診察券や病院キャラクターなどの画像の表示ができること。

③ 画面上に受付した患者氏名の表示ができ、外字の場合は、カナ氏名に自動的に置き換えることができること。

④ 背景やボタン形式のデザインや配色は色覚障害者用の対策が出来ていること。

⑤ ボタンの表示は、診察科／診療内容／医師名など、階層ごとに設定できること。

⑥ 診療科及び診療内容が登録・表示できること。

⑦ 診療科毎に診療内容の登録・表示ができること。

⑧ 診療科ボタンに、受付済み人数が表示できること。

⑨ 休診診療科のボタンの表示・非表示設定ができること。

⑩ 休診診療科のボタンを選択した場合。「本日は休診です。緊急時は3番窓口までお越しください」などのメッセージ画面を表示することができること。

⑪ 受付終了画面にて、特定の患者に対して注意を促す文字画面の表示ができること。（保険証確認必要患者に対し、「診察前に2番受付までお越しください」など）

(4)受付票に関し、以下の要件を満たすこと。

① 用紙は紙詰まりの少ないサーマルロール紙が利用できること。

② 患者氏名の印字ができ、外字の場合には、カナ氏名に自動的に置き換えることができること。

③ 特定の患者に対して注意を促す文字の印字ができること。（保険証確認必要患者に対し、「診察前に2番受付までお越しください」など）

(5)制御コントローラーに関し、以下の要件を満たすこと。

① 本体の用紙切れ事前警告や、実際の用紙切れ、その他異常を知らせる機能があること。

② 診療科ごとに表示するボタンの年月日及び時間の設定が可能であること。

③ 医師ごとに表示するボタンの年月日及び時間の設定が可能であること。

④ 本体の受付待機画面にて表示する案内表示をいつでも自由に設定可能であること。

⑤ カレンダー機能を保有し、各種設定は1年間以上の先行入力が可能であること。

(6)拡張性に関し、以下の要件を満たすこと。

① プライバシー対策用の「パーテーション」の対応ができること。

② 外付レーザープリンターの対応ができること。

2．性能及び機能以外の要件

(1)システム障害支援体制について、下記の要件を満たすこと。

① 障害があった場合、迅速に保守する体制が整っていること。

② 障害があった場合の連絡場所は１箇所であること。

(2)設置場所等

① 設置場所は病院の指定する場所を遵守すること。

(3)その他

① 自動再来受付システム導入後、取り扱い方法について教育訓練を行うこと。

② 保守は検収後、1年間を無償保守期間とすること。

③ 現在の接続環境（ＬＡＮ・電源等）を変更することなく更新できること。

④ システムの搬入、据付、配線、接続確認、情報設定の一連の作業を行うこと。

⑤ 再来受付機器システム用ネットワーク構築、電源工事、本体設置は平成 25 年度中に完了すること。